

5. 乳がん

○

○: 専門とするがん △: グループ指定により対応しているがん ×: 診療を実施していないがん
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○: あり △: グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×: なし ○

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数				治療の実施状況(○:実施可 / ×:実施不可) / 昨年実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日							各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
主な診療科名(5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術			化学療法	放射線療法		冷凍凝固摘出術	ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください		掲載されている内容				
			乳房切除	乳房温存	乳房再建		体外照射	小線源治療			治療内容	治療実績	医師の専門分野			
1 乳腺・内分泌外科	5	5	状況	○	○	○	○	×	×	×	充実したチーム医療により、同時乳房再建を含む手術療法、治験を含む化学療法を実践している。	ア	乳腺・内分泌外科 http://www.mc.pref.osaka.jp/bumon/gansenmon/nyuusennnabunnjitsu.php	掲載あり	掲載あり	掲載あり
			実績	あり	あり	あり	あり	なし	なし	なし		イ	http://			
2 臨床腫瘍科	4	4	状況	×	×	×	○	×	×	×	がん薬物療法専門医、がん看護専門看護師、がん化学療法認定看護師、がん薬物療法認定薬剤師らによる定期的なカンファレンスを開催し、臓器横断的のみならず職種横断的なチーム医療を実践しています。	ア	臨床腫瘍科 http://www.mc.pref.osaka.jp/bumon/gansenmon/rinnshyousuyuyou.php	掲載あり	掲載あり	掲載あり
			実績	なし	なし	なし	あり	なし	なし	なし		イ	http://			
3 放射線治療科	6	2	状況	×	×	×	×	○	×	×	近年の放射線治療の急速な進歩を背景にさまざまな高精度照射を導入し、がんの3大治療(外科手術、化学療法、放射線治療)の1つとして院内では他科と協同して集学的治療の一端を担う一方、病々連携、病診連携を通じて院外のがん患者さんの治療も積極的に受け入れております。	ア	放射線治療科 http://www.mc.pref.osaka.jp/bumon/gansenmon/housyasen.php	掲載なし	掲載あり	掲載あり
			実績	なし	なし	なし	なし	あり	なし	なし		イ	http://			
4			状況									ア	http://			
			実績									イ	http://			
5			状況									ア	http://			
			実績									イ	http://			

グループ指定を受ける施設との連携状況 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること	
---------------------------------------------	--

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例: 乳がん 乳がん
------------------------------------	---------------